



いもにかい



実施日：平成30年10月24日
対象児：全園児

芋煮会の由来

芋煮会の由来は、1600年代半ば頃の江戸時代遡ります。山形市の中山町長崎付近に船着場があり、近くには里芋の名産地がありました。船頭たちが荷物の引き取りの人が来るのを待つ間、退屈しのぎに近くの老松に鍋をかけて、里芋と積み荷の棒ダラなどを煮て食べたことが芋煮のルーツとされています。



芋煮会に向けて、子ども達は力を合せてクッキングを行いました！2歳児はしめじさき、3歳児は白菜ちぎり、4歳児はこんにゃくちぎり、5歳児は大根とにんじんを包丁で切り、芋煮汁が完成です。畑の白菜など、芋煮会に向けて収穫を目指していましたが大きく実らず、少々残念ではありましたが、大きな鍋でつくる過程を見たり、野菜クイズをしたりして、出来上がりまで楽しみました。みんなで作った芋煮汁、気持ちも入って美味しさ倍増です。家族の作ってくれたお弁当を喜んで食べ、東北の秋の味を堪能しました。 園長 小川

Menu

お弁当

芋煮汁

